

# 私たちの生活に息づく美術

画像すべて  
低解像度

## 食卓を彩るうつわのデザイン

### ① G型しょうゆさし



第1回グッドデザイン賞受賞作品。たれにくい注ぎ口、出す量を調節できる量などの工夫されたデザイン。

### ② 平形めし椀



ちょうど手に持った時に安定するように考えられたデザイン。

### ③ P型コーヒー C&S



P型の持ち手が印象的なコーヒーカップ&ソーサー。

### ④ ユニバーサル多用深皿



スプーンを使った時、きれいにすくい取れて、外にこぼれにくいデザイン。

## ⑤ 森正洋について

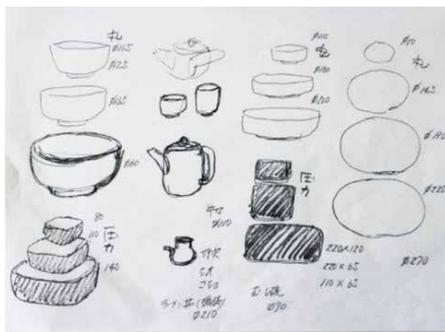


森 正洋

[1927~2005年・塩田町]  
陶磁器デザイナー

大学卒業後、陶磁器会社に入り、「社会の多くの人のために」「現代の生活に必要な日常の器」をデザインするというデザインポリシーで日常使う器をデザインしました。今でも多くがロングライフ製品として、生産され使われています。

P.152 ファンシーカップ



直筆のラフ画。例えば、めし椀はこのデザインになるまで、何度も何度もラインの幅を見直していたそうです。

## 日本をつくった建築家 辰野金吾の仕事

### ⑥ 辰野金吾について



辰野 金吾

[1854~1919年・唐津町]  
建築家

工部大学校(現在の東京大学工学部)を卒業後、ロンドン大学に留学し、西洋建築を学びます。帰国後は日本国内の多くの洋風建築の設計を手がけ、その第一人者として活躍しました。



日本銀行本店 本館 (東京都)  
上から見ると、ある漢字が見える…!?



旧唐津銀行 (佐賀県唐津市)  
現在は辰野金吾記念館として使われています。